

インテリア
**自分の世界をつくること
 それで落ちつける自分の城である**

シューズ・デザイナー/37歳
 キム・チップスマークさん

デザイナーとして世界中を旅して
 そしてわかったのは、城に行くこと心
 地よい温かみを感じ、結局自分は過
 去の時代が好きだということだった。
 89年にアパート(120㎡)を購
 入したとき、モーツァルトの映画『ア
 マデウス』からインスピレーション
 を得て、200年前のコペンハーゲ
 ンのアパートを再現しようと決意し
 たキム・チップスマークさん。
 食堂の天井画とバスルームの壁画
 は自分でデッサンし、専門家に依頼
 した。バススタブは銅製のアンティ
 クである。料理好きの彼は台所にも
 力を入れ、網を張った戸棚やオリジ
 ナルな床が見事だ。「自分の世界をつ
 くりだすこと、それが大切だと思っ
 そうすると落ちつけるからね」。どん
 なに無理といわれても「何でもでき
 る」を信条につくった自分の城である。

もとのレンガの壁をのぞかせて室内デザインに。キム夫妻は彼のデザインと女友達のアニタ。

使いやすそうにきちんと整頓されたキッチン。

台所の流しは円形。窓からは中庭が見える。

銅のバススタブ、壁にはトスカナのような風景画が。



下・洗面所のコーナー、小物にアン
 ティーク。壁はレンガの手描き柄。

中世を再現した天井画は苦心の作。窓もステンドグラスで凝っている。

